

## Patience Capital Group との協業開始のお知らせ

京急グループの株式会社京急ストア（本社：横浜市西区，社長：小泉 雅彦，以下 京急ストア）は、このたび、不動産およびプライベート・エクイティ投資を専門とする投資運用会 Patience Capital Group（以下、PCG）と、スーパーマーケット事業における協業を開始しました。

京急ストアは、京急線沿線を中心に地域密着型の食品スーパーマーケットである「京急ストア」、高質スーパーマーケットである「もとまちユニオン」のほか、さまざまなフランチャイズビジネスを多店舗展開し、長年にわたり地域のお客さまの生活を支えてきました。そして、今般、昨今のスーパーマーケット事業の競争環境の変化に対応し、さらに成長していくために、PCGが助言を行うプライベートエクイティファンド（以下、本PEファンド）の資本を受け入れ、PCGと協業することにいたしました。

PCGは、ライフスタイル・消費者関連分野における経営支援ノウハウやネットワークを有しており、商品戦略の高度化、店舗フォーマットの進化および収益性改善、データ活用によるマーケティング高度化および人材育成支援等を通じて、京急ストアの中長期的な企業価値向上をご支援いただきます。

京急ストアは、これまで培ってきたお客さまのご支持とブランド力にさらに磨きをかけ、引き続き、京急グループの流通事業を担う会社として、沿線を中心としたお客さまの生活の豊かさの向上に貢献してまいります。

### 【Patience Capital Group について】

Patience Capital Group は2019年に設立された日本の不動産およびプライベート・エクイティ投資を専門とする投資運用会社で、東京とシンガポールの2拠点で活動しております。PCGは広範なネットワークと卓越した価値向上能力を活かし、日本経済の発展に貢献することを目指しています。

本PEファンドでは、消費者起点でビジネスを展開するライフスタイル関連企業への投資を行っており、引き続き、小売、食品・飲料、飲食、化粧品・雑貨・アパレル・日用品等の消費財、ウェルネス・ヘルスケア、消費者向けサービスなどの分野で投資を推進してまいります。